

横断歩道で、ドライバーに感謝のきもちを伝える

# とまってくれてありがとう

運動を推進しています！

▶ とまってくれてありがとう運動とは

横断歩道を渡る時、歩行者側から一時停止してくれたドライバーに、  
会釈などで感謝を伝える運動です。



安全な横断歩道の渡り方

「止まる・見る・待つ」

+ プラス

『 ありがとう 』を伝えよう！

感謝のきもちを伝えることで、ドライバーもすがすがしい気持ちになり、  
歩行者にやさしい運転の輪が広がります。また、ドライバーとアイコンタクト  
をすることで、安全確認の徹底にもつながります。

